

地域のサポーターが育児を支援

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターとは、子育ての援助を受けた「依頼会員」と援助を行うことができる「提供会員」による、子育てを支えあう会員組織です。保護者の仕事で子どもの世話ができない時や習い事の送迎などに、地域の提供会員がサポートするしくみになっています。



下野市ファミリー・サポート・センターは、平成23年6月より活動を開始し、約6か月が経過しました。提供会員32名、依頼会員33名、両方会員1名（平成23年10月現在）となり、徐々に会員数も増えていきます。

利用する場合は、援助を受ける「依頼会員」、援助をすることができる「提供会員」、援助を受けたり援助をしたりする「両方会員」としての登録（無料）が必要です。生後6か月から小学校6年生までの子どもを預かり対象としています。

提供会員さんの声

私たち提供会員は、子育て世代の応援のためお子さんを預かったり送迎したりというサポートを行っています。

昔は、地域や近隣での助け合いをしていたので、その時のように私たちも地域に貢献したいと思っていました。



提供会員さんとしてご夫婦で活動しています。(黒須ご夫妻)

一方で、自分の子育て時代を振り返ると、「協力者がいたら助かったのに」と思うような大変さを感じたこともあります。

下野市でもファミリー・サポート・センターができた事を知り「これだ!」とすぐに会員登録しました。

「黒須さんち楽しかったよ!」と子どもたちが話すと、安心して保護者の帰りを待つことができたのだと嬉しく思います。

女性の社会進出やキャリアアップの応援をしたい、子育て世代に利用してよかったです

感じてもらいたいという思いで、活動に励んでいます。

提供会員に関心がある方へ

へつこう

サポートを待っている子育て世代の身近な協力者として、一歩踏み出してみませんか。私たちといっしょに活動しましょう! (提供会員 黒須 重光さん・智子さん)

依頼会員さんの声

私たちは核家族です。仕事でどうしても遅くなる日があるので、提供会員さんに送迎や預かりをしてもらい、とても助かっています。子どもも楽しみにしているようです。

ファミサポは研修を受けた提供会員さんが活動し、市が仲介しているので、安心して預けることができます。子どもが大きくなったら、今度は私が提供会員として協力できれば良いなと思います。(依頼会員 今泉さん)



アドバイザーから

「地域全体で子育てのお手伝いをしてみませんか?」と会員募集をすると、たくさん提供会員の方々が集まり、研修を受けることで活動への意欲を高め現在に至っています。

まだまだ歩き始めたばかりのセンターです。もったくさんの方に知っていたら、子育て支援のためにお力をお貸しください。そして、子育て中のご家庭には、さらに楽しく育児に向き合えるようなお手伝いができれば幸いです。

一度お電話ください。お待ちしております。(アドバイザー 智子)

